

## ☆ 『木曾川堤（サクラ）』を守り続けよう！！ ☆

6月10日（土）、光明寺緑地公園の木曾川堤北側斜面に植樹されている名勝及び天然記念物の「木曾川堤（サクラ）」の保全活動が、光明寺緑地保全会、葉栗連区町会長会、葉栗連区地域づくり協議会の皆さんにより行われました。

この活動は、年2回1月と6月に、肥料の埋め込み作業や葛のつるの撤去を行っています。

今年の1月21日に「樹名札」を取り付け、樹木番号、サクラの種類がわかりやすくなり、参加した皆さんは手際よく作業を行っていました。

「木曾川堤（サクラ）」は、明治18年（1885年）に約1,800本の桜が植樹され、エドヒガンザクラ、シダレザクラ、ヤマザクラなど日本古来の桜が並木になっていることから、昭和2年（1927年）8月11日に国の名勝及び天然記念物の二重指定を受けた桜の名所です。

しかしながら、風水害や樹木の老化、交通量の増加などにより、現在は700本を切る状態になっています。

今後は、名勝及び天然記念物に指定されてから100周年を迎える令和9年（2027年）に向けて、葉栗連区のみならず、北方連区、浅井連区と協調して現存する桜の保全活動を行っていきたいと考えております。今後とも桜の保全活動に皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



## ☆ 『レンタル墓』の設置 ☆

葉栗連区北部の主な町内会（8町内）で管理している「光明寺霊苑」に『レンタル墓』が設置されました。

近年、墓じまいされる方が増加してきており、当霊苑にも空き区画が目立ってきています。

当霊苑管理委員会を中心に、これからの墓地の形態を模索していました。そんな中、株式会社のいりの協力により、『レンタル墓』が開設されることになりました。

今後の墓地管理を考えて見える方は、一度お立ち寄りください。

※光明寺霊苑の場所  
山郷公民館から北へ20m  
先を西へ30mにあります。



↑レンタル墓

←合祀墓